

SHOW "No Action No-result"

空き巣事案は4つの基本で 春先外出時の対策を講じよう



～千葉県警察本部からのアドバイス・その②～

前号に続き、空き巣対策**4項目**のうちの残り2項目（その3とその4）です。

その3：周囲からの見通しをよくする

植栽の剪定

- 植木は低くし、枝は透いて、道路から侵入口となり易い窓や勝手口等が見えるようにする（死角を作らない）



防犯灯の設置

- 夜間の見通しをよくするため、照明を取り付ける



電柱共架式防犯灯



独立柱式防犯灯

防犯灯の柏市から支給される補助金の申請は6月末ですので、いまのうちに灯の新設が必要な場所を住民からの声を聞きながら検証し、今年の補助金申請時期に備えましょう。団体の存在意義はこうした活動を通じて住民に伝わりますよ。

その4：ご近所で助け合う（隣保協同/りんぽきょうどう）

自治会単位では

- 防犯パトロール隊を結成して、パトロールの姿を不審者に見せる（泥棒は「この地域はやりにくい」と思いとどまる）
- 一戸一灯運動（一軒一軒のお宅で一つの門灯を点ければ、地域全体が明るくなる）
- あいさつ運動（ご近所同士が顔見知りになり、知らない人が来ると見分けがつく又、泥棒は声をかけられると思いとどまる）

お隣さんとは

- 2日以上の上期間の留守は声を掛け合う
- 留守中に来客があったら声をかけてもらうよう依頼してお互いに来客には声をかけあう

